

第2回獣医学共用試験準備委員会 幹事会 議事録

1 日 時 平成23年7月22日(金) 12:30~15:45

2 場 所 東京大学農学部 3号館 105会議室

3 出席者

酪農学園大学：山下和人教授

北里大学：高井伸二教授

岐阜大学：杉山誠教授

日本獣医生命科学大学：新井敏郎教授

麻布大学：浅井史敏教授

日本大学：鎌田寛教授

獣医学共用試験調査委員会の上部組織

獣医学教育モデル・コア・カリキュラムに関する調査研究委員会

総括班責任者 東京大学 尾崎 博教授

獣医学教育改革委員会 橋本 善春教授

4. 報告事項

(1) 新委員(酪農大：遠藤先生)の追加について(委員会委員一覧)報告と了承。

(2) 6月29日開催全国協議会における議題等の報告が資料を用いてあった。

5. 議題

(1) 準備委員会の今後の活動について

○16大学から選出された準備委員と各大学代表者(学科長・学科主任)の各大学最低2名に参加頂き、準備委員会の立ち上げを12月末までの土曜日を利用して行いたい。

○16大学間における共用試験に対する認識を共通化することが狙いであり、医学部共用試験におけるCBT試験の概要、OSCE試験の概要についての講演者2名をお招きし、その経緯から献上をご講演頂き、幹事会委員と同じような体験をして頂き、さらに、全員が2年前とは違った状況において、共用試験実施に対する準備と理解を深めることと目的とする。

○共用試験に至る工程案に沿って準備委員会と各検討小委員会(WG)を立ち上げることとした。

(2) 各種検討委員会の立ち上げについて(案の検討)

薬学の例を参考に小委員会(WG)の委員長・副委員長案を検討した。

○共用試験実施委員会(初期の検討段階は幹事会委員で構成、実施レベル前に16大学委員参画?)

○トライアル実施委員会：鎌田先生(日大)

○広報委員会(CBTのシステム、HPなど)：遠藤先生(酪農大)、山下先生(酪農大)

○CBT問題作成委員会(フォーマットなど)：浅井先生(麻布大)、杉山先生(岐阜大)

○OSCE準備委員会：新井先生(日獣大：大学でも対応)、北川先生(岐阜大)

○CBT問題依頼委員会：16大学委員が各大学を担当

○CBT問題内容検討委員会：尾崎先生とコアカリ科目担当委員(2-3名/科目)100名以上

(3) 10月科研費基盤A申請：吉川先生を代表者として、高井が下書きを作成し、幹事会委員に回覧、追加修正をお願いすることとした。

(4) その他

全体の会議の中で意見として出され、合意されたこと。

○16大学全教員に問題作成を依頼し、コアカリ・共用試験の理解度をも深化させて頂く。